


專 門 研 修
(領 域 等)

推進

2
5
6


7
5
15

No. 501	総合的な学習の時間・総合的な探究の時間講座 ー“つなぐ”をキーワードにしてー		
開催日時	令和 2年10月27日(火) 10:30~17:00	講座の ねらい	今、求められている総合的な学習の時間 及び総合的な探究の時間の在り方について 理解し、創意工夫あふれる授業の展開を構 想する。
会場	京都府総合教育センター		
受講対象	全教職員	定員	80名
内容	國學院大學 教授 田村 学 総合的な学習の時間及び総合的な探究の時間の在り方についての理解 を深めるとともに、質の高い探究的、協働的な学習に向けての方策や創 意工夫あふれる授業の展開について具体的に学ぶ。		
連絡先	研修・支援部 (075-612-2952)	主な指標の観点 (学習指導)	

推進


2
5
6


7
5
15

No. 502	人権教育講座Ⅰー多様な性に対する理解ー		
開催日時	令和 2年 8月21日(金) 10:00~17:00	講座の ねらい	人権教育を推進するための基本的な考え や人権教育の指導方法の在り方等について 理解を深め、的確に実践できる指導力の向 上を図る。
会場	京都府総合教育センター北部研修所		
受講対象	全教職員	定員	60名
内容	岡山大学大学院 教授 中塚 幹也 性の多様性、特に、性的指向や性自認に関する基礎知識を学び、「性 別違和感」のあるトランスジェンダー・性同一性障害に係る児童生徒へ の支援の在り方について考える。 人権学習資料の活用について理解し、授業づくりの方法を学ぶ。 ※事務職員指定講座は、講座番号951で申し込むこと。 ※免許状更新講習は、講座番号984で申し込むこと。		 午前10時から開講
連絡先	研修・支援部 (075-612-2952)	主な指標の観点 (人権)	

発展

7
5
15

No. 503	人権教育講座Ⅱー同和問題を考えるー		
開催日時	令和 2年10月12日(月) 10:30~17:00	講座の ねらい	人権教育の指導方法等の在り方について 理解を深め、主体的かつ積極的に人権教育 を推進し、校内研修を活性化するための実 践的指導力の向上を図る。
会場	京都府総合教育センター		
受講対象	全教職員	定員	80名
内容	京都教育大学 教授 伊藤 悦子 同和問題の歴史的経過を振り返り、「部落差別の解消の推進に関する 法律」が施行された背景とその内容について理解を深め、これからの教 育が果たす役割等を考える。 人権教育に関する意識調査の結果を踏まえ、人権教育を推進するた めの校内研修の改善に生かす。		
連絡先	研修・支援部 (075-612-2952)	主な指標の観点 (人権)	

No.504	生徒指導講座－生徒指導の機能を生かした学級づくり－		
開催日時	令和 2年11月 2日(月) 13:00～17:00	講座のねらい	児童生徒一人一人の個性や人間関係を踏まえた学級経営・ホームルーム経営の在り方について理解を深める。
会場	京都府総合教育センター北部研修所		
受講対象	全教職員 ※新任生徒指導主任(部長)は積極的に受講すること。	定員	80名
内容	上越教育大学教職大学院 教授 赤坂 真二 教育活動の中に生徒指導の機能を生かすことの必要性和具体的な手法を学ぶ。 学級経営・ホームルーム経営の視点から、児童生徒とのよりよい人間関係づくりについての手法を学ぶ。		 <small>午後1時から開講</small>
連絡先	研修・支援部(075-612-2952)	主な指標の観点 (生徒指導)	

推進

2
5
6


7
5
15

No.505	キャリア教育講座－学校で学ぶことと社会との接続を考える－		
開催日時	令和 2年 7月28日(火) 10:00～17:00	講座のねらい	社会と協働して企業が取り組むキャリア教育について学ぶとともに、学校におけるキャリア教育の視点を生かした教育活動の在り方について理解を深める。
会場	京都府総合教育センター		
受講対象	全教職員	定員	70名
内容	国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター 主任研究官 立石 慎治 楽天モバイル株式会社 執行役員 人事総務本部長 葛城 崇		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 午前10時から開講 </div>
連絡先	研修・支援部(075-612-2952)	主な指標の観点 (生徒指導)	

推進

2
5
6

7
5
15

No.506	情報モラル教育講座		
開催日時	令和 2年 6月29日(月) 10:30～17:00	講座のねらい	情報社会の特性や最新事情、情報モラル教育の基本的な考え方や重要性を学び、指導力の向上を図る。
会場	京都府総合教育センター北部研修所		
受講対象	全教職員	定員	60名
内容	鳥取県情報モラルエドゥケーター 今度 珠美 児童生徒を取り巻く情報社会の現状を学び、児童生徒の実態に基づいた効果的な指導や、保護者への啓発、児童生徒と共に考える情報モラル教育について理解を深める。		
連絡先	企画研究部(075-612-2950)	主な指標の観点 (生徒指導)	

推進

2
5
6

7
5
15

推進

2
5
6

7
5
15

No. 507	情報教育講座		
開催日時	令和 2年 7月22日(水) 10:00~17:00	講座の ねらい	新学習指導要領にある情報活用能力育成等を踏まえて、現在の情報教育の状況を理解し、学校におけるICT活用や情報活用能力の指導力の向上を図る。
会場	京都府総合教育センター		
受講対象	全教職員	定員	50名
内容	佛教大学 教育学部 教授 古市 文章 園田学園女子大学 人間健康学部 教授 堀田 博史 ほか 児童生徒の情報活用能力を育成するために、学校におけるICT活用や情報教育の状況などを知り、授業づくりの方法を学ぶ。 ※免許状更新講習は、講座番号986で申し込むこと。		午前10時 から開講
連絡先	企画研究部 (075-612-2950)	主な指標の観点 (学習指導)	

基礎
基本

2
5
6

7
5
15

No. 508	小学校プログラミング教育講座		
開催日時	令和 2年 9月11日(金) 10:30~17:00	講座の ねらい	コンピュータに意図した処理を行うように指示することができることを理解し、児童に体験させる指導方法について学ぶ。
会場	京都府総合教育センター		
受講対象	教諭(小・義・特支)	定員	30名
内容	NPO法人学習開発研究所 理事(代表) 帝塚山学院大学ほか 非常勤講師 高橋 参吉 ほか プログラミング教育の考え方を学ぶ。 問題解決の目的や状況に応じて、情報と情報技術を効果的に活用するための考え方を理解する。		
連絡先	企画研究部 (075-612-2950)	主な指標の観点 (学習指導)	

推進

2
5
6

7
5
15


No. 509	中学校・高等学校プログラミング教育講座		
開催日時	令和 2年 9月 1日(火) 10:30~17:00	講座の ねらい	コンピュータに意図した処理を行うように指示することができることを理解し、生徒に体験させる指導方法について学ぶ。
会場	京都府総合教育センター		
受講対象	技術・家庭科(技術分野)担当教諭(中・義・特支)、情報科担当教諭(高・特支)	定員	30名
内容	大阪電気通信大学 情報教育特任講師 大村 基将 学習指導要領における中学校・高等学校でのプログラミング教育についての基本的な考え方を学ぶ。 手順を論理的に示すアルゴリズムやプログラミングの基礎的な学習、データサイエンスに関する指導方法について学ぶ。		
連絡先	企画研究部 (075-612-2950)	主な指標の観点 (学習指導)	

No.510	京の教育「みやび」講座		
開催日時	令和 2年11月 9日(月) 13:00~17:00	講座の ねらい	京都府教育振興プランの実現に向け、京都の歴史、伝統・文化について体験的に学び、教科横断的な視点で効果的な学習を着想し、実践につなげるための基盤を養う。
会場	京都府総合教育センター		
受講対象	全教職員	定員	200名
内容	能楽協会京都支部 「能楽」の歴史や見方について、講義と実演及び映像資料の鑑賞から体験的に学び、教科横断的な視点による効果的な学習を構想する方法について考える。		午後1時から開講
連絡先	企画研究部(075-612-2950)	主な指標の観点 京都ならではの教育	

発展

2
5
6


7
5
15

No.511	京の教育「ふるさと」講座Ⅰー山城郷土資料館で学ぶー		
開催日時	令和 2年10月20日(火) 13:00~17:00	講座の ねらい	京都府立山城郷土資料館での見学、講義等を通し、山城地域の歴史、伝統・文化への認識を深め、地域人材を活用した講義を通して、「ふるさと京都」の地域教材の開発・活用についての指導力向上を図る。
会場	京都府立山城郷土資料館 木津川市山城町上粕千両岩		
受講対象	全教職員	定員	30名
内容	京都府立山城郷土資料館 職員 山城地域の特色ある文化財の見学を通して歴史、伝統・文化を守り伝えることの重要性について学ぶ。京都府立山城郷土資料館の常設展及び特別展の見学や講義、地域人材による講義を通して、山城地域の歴史と未来について考え、地域教材の開発及び活用についての方策を考える。		 午後1時から開講
連絡先	企画研究部(075-612-2950)	主な指標の観点 京都ならではの教育	

推進

2
5
6

7
5
15

No.512	京の教育「ふるさと」講座Ⅱー丹後郷土資料館で学ぶー		
開催日時	令和 2年10月29日(木) 13:00~17:00	講座の ねらい	京都府立丹後郷土資料館での見学、講義等を通し、丹後地域の歴史、伝統・文化への認識を深め、地域人材を活用した講義を通して、「ふるさと京都」の地域教材の開発・活用についての指導力向上を図る。
会場	京都府立丹後郷土資料館 宮津市国分小学天王山611-1		
受講対象	全教職員	定員	30名
内容	京都府立丹後郷土資料館 職員 丹後地域の特色ある文化財の見学を通して歴史、伝統・文化を守り伝えることの重要性について学ぶ。京都府立丹後郷土資料館の常設展及び企画展の見学や講義、地域人材による講義を通して、丹後地域の歴史と未来について考え、地域教材の開発及び活用についての方策を考える。		 午後1時から開講
連絡先	企画研究部(075-612-2950)	主な指標の観点 京都ならではの教育	

推進


2
5
6

7
5
15

推進

2
5
6


7
5
15

No.513	博物館講座－京都文化博物館で学ぶ－		
開催日時	令和 2年11月26日(木) 10:30~17:00	講座のねらい	京都府教育振興プランの実現に向け、京都文化博物館の見学及び鑑賞と体験を通して、京都の歴史、伝統・文化への認識を深め、伝統や文化に関する学習等につなぐ視点について学ぶ。
会場	京都府京都文化博物館 中京区三条高倉		
受講対象	全教職員	定員	60名
内容	<p>京都文化博物館 学芸員</p> <p>京都文化博物館の役割と活用及び特徴的な文化財についての講義、重要文化財である別館（旧日本銀行京都支店）、博物館の展示鑑賞、ワークショップ体験を通して、京都の歴史、伝統・文化への認識を深め、自校における「伝統や文化に関する教育」につながる視点を学び、その活用についての方策を考える。</p>		 <p>京都文化博物館</p>
連絡先	企画研究部（075-612-2950）	主な指標の観点 京都ならではの教育	

推進

2
5
6

7
5
15

No.514	図書館教育講座 －調べ学習を支援する学習センターとしての図書館の在り方－		
開催日時	令和 2年 8月21日(金) 10:30~17:00	講座のねらい	図書館の学習・情報センターとしての機能を活用した、児童生徒が主体的に学ぶ「調べ学習」について、構想力の向上を図る。
会場	京都府立図書館 左京区岡崎成勝寺町		
受講対象	全教職員	定員	40名
内容	<p>京都府立図書館 職員</p> <p>京都府立図書館の取組から、図書館の学習・情報センターとしての役割について学ぶ。</p> <p>演習を通して具体的に「調べ学習」を構想することにより、自校の図書館教育で今後進めたい取組について、実践への意欲と展望をもつ。</p> <p>※講座番号208と合同実施</p>		 <p>京都府立図書館</p>
連絡先	研修・支援部（075-612-2952）	主な指標の観点 学習指導	

基礎・基本

2
5
6

7
5
15

No.515	教育相談<初級>講座 －児童生徒理解と関わり－【領域①②③】		
開催日時	令和 2年 8月21日(金) 10:30~17:00	講座のねらい	子どもを理解し、対応する力の基礎を学び、教育相談の力量の向上を図る。
会場	京都府総合教育センター		
受講対象	全教職員	定員	100名
内容	<p>京都光華女子大学 教授 徳田 仁子</p> <p>教職員として身に付けたい教育相談の基礎を学ぶ。また、ロールプレイを通して、児童生徒のこころを感じ、共感的に理解することの大切さについて考える。</p> <p>※中・上級講座受講のためには、原則本講座を受講済であること（詳細はP. 40「研修講座受講モデルプラン」を参照）。</p>		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>※「領域」について</p> <p>【領域①】事例の見立て</p> <p>【領域②】心のしくみ</p> <p>【領域③】相談技法</p> </div>
連絡先	教育相談部（075-612-2959）	主な指標の観点 生徒指導	

No.516	教育相談<中級>講座Ⅱ ーひきこもる心を考えるー【領域②】		
開催日時	令和 2年11月 5日(木) 13:00~17:00	講座の ねらい	いじめや不登校の防止と解決に必要な教育相談の知識・技能を習得し、子どもを理解し、対応する力の向上を図る。
会場	京都府総合教育センター北部研修所		
受講対象	全教職員 ※受講条件あり	定員	80名
内容	ながうちこころのクリニック 理事長・院長 長内 清行 ひきこもりや不登校となっていく心の変化や経過、周囲との関係性について具体的に学び、学校における児童生徒への支援について学ぶ。 ※受講条件の詳細はP. 40「研修講座受講モデルプラン」を参照		※領域について 【領域①】事例の見立て 【領域②】心のしくみ 【領域③】相談技法 午後1時から開講
連絡先	教育相談部 (075-612-2959)	主な指標の観点 (生徒指導)	

推進

7
5
15

No.517	教育相談<中級>講座Ⅲー教師・子ども関係からみる事例の理解～ プロセスレコードを用いてー【領域③】		
開催日時	令和 2年10月19日(月) 13:00~17:00	講座の ねらい	いじめや不登校の防止と解決に必要な教育相談の知識・技能を習得し、子どもを理解し、対応する力の向上を図る。
会場	京都府総合教育センター		
受講対象	全教職員 ※受講条件あり	定員	80名
内容	京都産業大学 教授 京都教育大学大学院連合教職実践研究科 教授 角田 豊 プロセスレコードを用いた教師・子ども関係の省察を通し、児童生徒理解を深める。 ※受講条件の詳細はP. 40「研修講座受講モデルプラン」を参照		※領域について 【領域①】事例の見立て 【領域②】心のしくみ 【領域③】相談技法 午後1時から開講
連絡先	教育相談部 (075-612-2959)	主な指標の観点 (生徒指導)	

推進

7
5
15

No.518	教育相談<上級>講座Ⅰ ー子どもと保護者のところに寄り添うー【領域①】		
開催日時	令和 2年11月16日(月) 13:00~17:00	講座の ねらい	教育相談に必要な専門的知識・技能の向上とともに、学校の教育相談機能を充実させる中心的な役割を果たすために、子どもの理解を深め、対応する力及びケースをコーディネートする力の向上を図る。
会場	京都府総合教育センター		
受講対象	全教職員 ※受講条件あり	定員	80名
内容	島根大学 教授 岩宮 恵子 子どもや保護者のところに寄り添うために必要な見立ての視点について理解する。また、事例を通して、深い理解とその見立てに応じた関わり方について学ぶ。 ※受講条件の詳細はP. 40「研修講座受講モデルプラン」を参照		※領域について 【領域①】事例の見立て 【領域②】心のしくみ 【領域③】相談技法 午後1時から開講
連絡先	教育相談部 (075-612-2959)	主な指標の観点 (生徒指導)	

発展

7
5
15

発展

7 5 15	No. 519	教育相談<上級>講座Ⅱ —心と身体をつながりの理解と関わり—【領域②】		
	開催日時	令和 2年11月26日(木) 13:00~17:00	講座の ねらい	教育相談に必要な専門的知識・技能の向上とともに、学校の教育相談機能を充実させる中心的な役割を果たすために、子どもの理解を深め、対応する力及びケースをコーディネートする力の向上を図る。
	会場	京都府総合教育センター北部研修所		
受講対象	全教職員	定員	80名	
内容		京都府立医科大学 助教 小野 淳子 児童生徒の心と身体のかつながりについて、心身医学・精神医学の視点から理解を深める。特に、思春期にみられる様々な困難な問題の理解と見立て、その対応について考える。 ※受講条件の詳細はP. 40「研修講座受講モデルプラン」を参照		
連絡先		教育相談部 (075-612-2959)	主な指標の観点 (生徒指導)	

※領域について
【領域①】事例の見立て
【領域②】心のしくみ
【領域③】相談技法

午後1時から開講

推進

2 5 6	7 5 15	No. 520	「今を生きる子どものこころ」講座 —自分を傷つけてしまう子どもたち~自傷・自殺を考える—		
		開催日時	令和 2年 7月31日(金) 13:00~17:00	講座の ねらい	子どもの自傷行為や自殺などの諸課題について、子どもたちのこころを理解する視点から見つめなおし、より深い児童生徒理解を促進するとともに、喫緊の教育課題に対する指導力向上を図る。
		会場	京都府総合教育センター		
受講対象	全教職員	定員	200名		
内容		国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所薬物依存研究部 部長 薬物依存症センター センター長 松本 俊彦 子どもが自傷・自殺に至ってしまう背景や心情など子どものこころの世界について理解し、必要な対応について学ぶ。			
連絡先		教育相談部 (075-612-2959)	主な指標の観点 (生徒指導)		

午後1時から開講

推進

2 5 6	7 5 15	No. 521	教職員のメンタルヘルス講座 —ストレスマネジメント~QOLを高める技を学ぶ—		
		開催日時	令和 2年10月13日(火) 13:00~17:00	講座の ねらい	メンタルヘルスについての知識や心理学的理解を深め、ストレスへの実践的な対処法を体験的に学び、教職員のこころの健康づくりに生かす。
		会場	京都府総合教育センター		
受講対象	全教職員	定員	80名		
内容		鹿児島大学 名誉教授 花園大学 教授 松木 繁 メンタルヘルスについて心理学的な知識・技能を学ぶ。アンガーマネジメント等の演習を通してストレス対処法を体験し、その活用方法について学ぶ。 ※事務職員指定講座は、講座番号952で申し込むこと。			
連絡先		教育相談部 (075-612-2959)	主な指標の観点 (基本的資質能力)		


午後1時から開講

No.522	特別支援教育「インクルーシブ教育システム」講座 ーコーディネーターの役割ー【養成講座Ⅰ】		
開催日時	令和 2年 6月 2日(火) 10:30~17:00	講座の ねらい	インクルーシブ教育システムの構築に向け、特別支援教育の基本的理念や最新の動向を学び、コーディネーターとして校内体制を推進する力を身に付ける。
会場	京都府総合教育センター		
受講対象	全教職員	定員	100名
内容	兵庫教育大学大学院 准教授 石橋 由紀子 インクルーシブ教育システムの構築の考え方や在り方、コーディネーターの役割について講義及び演習を通して学ぶ。 ※特別支援教育コーディネーター養成講座の必修講座		
連絡先	特別支援教育部 (075-612-2953)	主な指標の観点 (人権)	

基礎・基本

2
5
6

7
5
15

No.523	特別支援教育「児童生徒の気になる行動、その理解と対応」講座		
開催日時	令和 2年 9月25日(金) 13:00~17:00	講座の ねらい	児童生徒の気になる行動の背景や具体的対応について理解を深め、指導・支援に生かす。
会場	京都府総合教育センター北部研修所		
受講対象	全教職員	定員	70名
内容	帝塚山大学 講師 式部 陽子 児童生徒の気になる行動の見方やその行動に対する具体的対応について、講義・演習を通して学ぶ。 ※特別支援教育コーディネーター養成講座の選択講座		 午後1時から開講
連絡先	特別支援教育部 (075-612-2953)	主な指標の観点 (人権)	

推進

2
5
6

7
5
15

No.524	特別支援教育「読み書きに困難のある児童生徒への指導・支援」講座		
開催日時	令和 2年 8月24日(月) 10:00~17:00	講座の ねらい	読み書きに困難のある児童生徒への効果的な指導・支援の在り方について理解を深める。
会場	京都府総合教育センター		
受講対象	全教職員	定員	100名
内容	発達ルームそら 代表 河村 暁 東京大学先端科学技術研究センター 准教授 近藤 武夫 読み書きに困難のある児童生徒の背景を理解し、指導・支援の在り方について学ぶ。 ※特別支援教育コーディネーター養成講座の選択講座 ※免許状更新講習は、講座番号988で申し込むこと。		<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 午前10時 から開講 </div>
連絡先	特別支援教育部 (075-612-2953)	主な指標の観点 (人権)	

発展


2
5
6

7
5
15

推進

2
5
6


7
5
15

No. 525	特別支援教育「アセスメントを支援に生かす」講座		
開催日時	令和 2年 9月15日(火) 13:00~17:00	講座のねらい	アセスメントの基本的事項について知り、アセスメントに基づく指導の在り方について理解を深める。
会場	京都府総合教育センター		
受講対象	全教職員	定員	100名
内容	平安女学院大学短期大学部 教授 清水 里美 行動観察や心理検査等のアセスメントの基礎的な内容について理解する。 基礎的・基本的な発達のだんすや捉え方について学ぶ。 ※特別支援教育コーディネーター養成講座の選択講座		 午後1時から開講
連絡先	特別支援教育部 (075-612-2953)	主な指標の観点 (人権)	

基礎・基本

2
5
6

7
5
15

No. 526	特別支援教育「知的障害のある児童生徒の授業づくり」講座		
開催日時	令和 2年 6月11日(木) 13:00~17:00	講座のねらい	知的障害のある児童生徒の実態に応じた授業づくりの在り方について理解する。
会場	京都府総合教育センター		
受講対象	全教職員	定員	70名
内容	植草学園短期大学 教授 佐藤 慎二 知的障害のある児童生徒の学習上の特性について学び、効果的な指導の在り方について理解を深める。 ※知的障害を対象とする特別支援学級の担任、特別支援学校の担任の受講を推奨する。		 午後1時から開講
連絡先	特別支援教育部 (075-612-2953)	主な指標の観点 (人権)	

基礎・基本

2
5
6

7
5
15

No. 527	特別支援教育「肢体不自由のある児童生徒の授業づくり」講座		
開催日時	令和 2年 8月21日(金) 13:00~17:00	講座のねらい	肢体不自由のある児童生徒への授業づくりの基本的な考え方について理解を深める。
会場	京都府総合教育センター		
受講対象	全教職員	定員	40名
内容	肢体不自由のある児童生徒への授業づくりの基本的な考え方について学ぶ。 肢体不自由のある児童生徒の姿勢保持、体位変換、移動補助等の際に留意すべきことについて実技を通して学ぶ。 ※実技ができる服装を持参すること。		<div style="border: 2px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> 午後1時から開講 </div>
連絡先	特別支援教育部 (075-612-2953)	主な指標の観点 (人権)	

No.528	特別支援教育・京都府スーパーサポートセンター連携 「基礎から学ぶ特別支援学級・通級による指導」講座（センター）		
開催日時	令和 2年 5月29日（金）10:30～17:00	講座の ねらい	特別支援学級、通級による指導の基礎的・基本的な内容について理解する。
会場	京都府総合教育センター		
受講対象	全教職員	定員	60名
内容	<p>特別支援学級、通級による指導の教育課程の編成、自立活動等基礎的な内容について学ぶ。</p> <p>※初めての特別支援学級担任と通級指導教室担当者は積極的に受講すること。</p>		
連絡先	特別支援教育部（075-612-2953）	主な指標の観点（人権）	

基礎・基本

2
5
6

7
5
15

No.529	特別支援教育・京都府スーパーサポートセンター連携 「基礎から学ぶ特別支援学級・通級による指導」講座（北部）		
開催日時	令和 2年 5月15日（金）10:30～17:00	講座の ねらい	特別支援学級、通級による指導の基礎的・基本的な内容について理解する。
会場	京都府総合教育センター北部研修所		
受講対象	全教職員	定員	60名
内容	<p>特別支援学級、通級による指導の教育課程の編成、自立活動等基礎的な内容について学ぶ。</p> <p>※初めての特別支援学級担任と通級指導教室担当者は積極的に受講すること。</p>		
連絡先	特別支援教育部（075-612-2953）	主な指標の観点（人権）	

基礎・基本

2
5
6

7
5
15

No.530	特別支援教育・京都教育大学サテライト 「コーディネータースキルアップ」講座		
開催日時	令和 2年10月19日（月）13:00～17:00	講座の ねらい	個別の指導計画の作成と活用について理解を深め、実践的指導力の向上を図る。 不器用な児童生徒のアセスメントや支援の在り方について理解する。
会場	キャンパスプラザ京都 下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町939		
受講対象	全教職員	定員	90名
内容	<p>京都教育大学 教授 佐藤 克敏 京都教育大学 准教授 牛山 道雄</p> <p>個別の指導計画の作成と活用のポイントや、不器用な児童生徒のアセスメント・支援の在り方について学ぶ。 ※京都教育大学教職キャリア高度化センター・総合教育臨床センターとの連携講座</p>		
連絡先	特別支援教育部（075-612-2953）	主な指標の観点（人権）	

発展

2
5
6

7
5
15



基礎・基本

2
5
6

7
5
15

No. 531	特別支援教育「視覚障害のある児童生徒への指導・支援」講座		
開催日時	令和 2年10月 9日(金) 13:00~17:00	講座の ねらい	視覚障害のある児童生徒への授業づくりの基本的な考え方について理解を深める。
会場	京都府立盲学校(大徳寺校地) 北区紫野大徳寺町27		
受講対象	全教職員	定員	30名
内容	<p>視覚障害のある児童生徒への指導の在り方や授業づくりの基本的な考え方や留意点について、授業参観や講義を通して学ぶ。</p> <p>※京都府立盲学校(大徳寺校地)で実施します。</p>		<p>午後1時 から開講</p>
連絡先	特別支援教育部(075-612-2953)	主な指標の観点 (人権)	